

すこやかネット・まつばら

～教育コミュニティのエンパワメントをめざして～

松原市内7つの中学校区にある地域教育協議会では、フェスタ・クリーンキャンペーン等さまざまな取り組みを通じて、地域の子どもどうし、子どもと大人、大人どうしが交流し合い、「顔と名前の一致する人間関係」を育む教育コミュニティの推進と共に、学校教育活動への支援・協力を行っています。

令和3年度松原市地域教育協議会総会 開催

6月4日（金）、松原市内7つの中学校地域教育協議会が会場もしくはオンライン上に一堂に会し、令和3年度松原市地域教育協議会総会を開催しました。

前田正人地域教育協議会会長、美濃亮松原市教育長の挨拶の後、令和3年度役員体制を決定しました。また、松原市全体に関する令和2年度の事業報告、令和3年度の活動計画提案の後、各中学校区の活動の様子について交流しました。



さらに、コロナ禍における活動の進め方について意見交換を行い、子どもたちのためにできる事を少しずつでも進めていくことということが全体で確認されました。



松原市地域教育協議会
松原市教育委員会

令和3年12月発行

第27回松原市児童会生徒会交流会



昨年度は感染症対策のため開催できなかった交流会ですが、今年度はオンライン会議システムを活用し、開催することができました。各校より児童生徒や担当教職員、また来賓として市内各種団体代表者など、約100名の

参加がありました。今回のテーマは『ISS（インターナショナルセーフスクール）に関わって、①学校がみんなの安心できる場所にするための取組みについて、②友だちのがんばりを認め合う取組みについて』でした。

『自分たちでは思いつけない取組みも知れた。』

『アイスブレーキングでリラックスできたので、交流もしやすかったです。』

『コロナ禍でも今日のように安全にしっかり交流できてよかった。』などの感想がだされました。



松原市PTA協議会と松原市地域教育協議会とで情報交換会を実施しました！

12月10日(金)に松原市PTA協議会の役員10名と情報交換をしました。

主に新型コロナウイルスの感染拡大で地域協やPTAだけでなく様々な地域諸団体の活動が難しい中、今後どのように活動を進めていくべきかを話し合いました。

この状況であるからこそ、それぞれの団体がもっと情報交換し連携を密にしていくべきだと確認し合いました。



今後も学校・家庭・行政・地域が連携・協働し、子どもたちを見守っていきます！

分野横断的な協働体制

